

学級経営案の作成と活用

～よりよい学級づくりへの道筋～

平成25年5月15日発行

学級経営案は、一年間を通してどのように学級経営を行っていくかを示す計画案です。新年度の学校がスタートし、児童生徒が入学・進級してから1か月が経過しました。子どもたちの実態や保護者の願いなど、これまでに得た情報に学級担任としての思い・願いを加えて、よりよい学級づくりへの道筋を示す計画を作成しましょう。



1 学級経営とは、学級経営案とは

語義を確認しておきましょう！

▶学級

子どもたちの教育という目的を遂行するために、学級担任と複数の子どもたちとを形式的な基準で一堂に集め、編制したもの。

▶学級経営

学級がその目的を効果的に達成するために、教師が行う学級生活に関わる計画や運営。

▶学級経営案

学級担任の教師が教育目標の実現を目指して学級教育を意図的・総合的に計画し、その効果的な組織と運営を図る計画。

2 学級経営のねらいと内容を押さえよう

学級経営案を作成するに当たって、学級経営のねらいと内容を押さえておきましょう。

(1) 学級経営のねらい

学級は、一人一人の児童生徒が教師や友だちとの「出会い」「ふれあい」「学び合い」を通じて成長していく場であり、そのような場づくりが学級経営のねらいとなります。

したがって、児童生徒一人一人が十分にもっている能力を発揮できるような「よりよい学級づくり」を行うことが学級経営には大切です。

(2) 学級経営の内容

学級経営のねらいを達成するためには、学級経営の内容を一通り知っておく必要があります。学級経営の内容を大別すると次のようになります。

- ① 学級目標の設定と管理に関すること
- ② 教科指導に関すること
- ③ 道徳、外国語活動、総合的な学習の時間及び特別活動などの指導に関すること
- ④ 進路指導・キャリア教育に関すること
- ⑤ 生徒指導に関すること
- ⑥ 教室環境に関すること



- ⑦ 学級の望ましい人間関係の育成、個別指導及び教育相談に関するこ
- ⑧ 家庭との連絡及び連携に関するこ
- ⑨ 学級事務に関するこ



3 学級経営案を作成しよう

学級経営は思いつきで行うものではありません。学校教育目標を念頭に置いて、学級担任の考え方、児童生徒の思いや願いを加味して、計画的に行われるべきものです。その計画案に当たるものが**学級経営案**です。

【学級経営案（形式例）】

学級経営案は、学級担任が作成するものです。その形式は、通常、学校の特色などを生かして、各学校ごとに定めています。

平成〇〇年度 第 学年 組 学級経営案						担任 教諭 〇〇 〇〇
1 学校教育目標						
2 学年目標						
3 学級目標						
4 学級の実態						
5 本年度の努力点						
6 学級の組織						
活動	ねらい	活動時間・場所	グループ	指導のポイント	評価	
係活動 当番活動						
※活動欄には、係活動、当番活動（日直、清掃、給食など）、計画（学級活動）委員会、集会活動、係、生活班活動、児童会・生徒会（委員会）活動などが当てはまる。						
7 学習指導						
8 生徒指導						
9 教室の経営						
10 学級の事務						
11 家庭との連携						
12 評価項目						



1 学校教育目標

関係する法令などを踏まえ、地域や児童生徒の実態をよく見極め、学校の全職員の共通理解のもと、学校経営者である校長が定めた学校全体の目標

2 学年目標

学校教育目標の具現化を目指して、各学年の発達段階に応じ、学年主任を中心に各学年で具体的な目標を示したもの

年度当初に学年主任が設定した学年の教育目標

3 学級目標

学校教育目標、学年目標、児童生徒の実態、保護者の願い、学級担任の思い・願い等から担任教師が設定した学級の教育目標

- 4 学級の実態**
 ア 在籍児童生徒数 イ 通学区域別児童生徒数 ウ 家庭の状況（職業、家族構成、兄弟姉妹数、生活状況、通塾状況など）エ 健康の状況 オ 諸調査の結果（各種検査等）カ 学級の特徴
5 本年度の努力点
 本年度の学校、学年の努力点及び学級をよくするための努力点
 年度当初に学年主任が設定した学年の教育目標
- 6 学級の組織**
 委員や係の置き方、当番活動、班活動、係活動の仕方など
- 7 学習指導**
 教科、道徳、外国語活動、総合的な学習の時間及び特別活動に関すること
- 8 生徒指導**
 基本方針、努力事項、具体的な事項など（努力点、集団への指導、個人適応への指導、健康安全指導、問題行動への指導、教育相談の運営、児童生徒理解の方法など）
- 9 教室経営**
 清掃分担、掲示計画、保健衛生に関することなど
 教室環境づくり（教具設置、季節・学習コーナーなどの教室づくりの設計、背面・廊下側の展示コーナー、道徳コーナー、学級活動コーナーなどの児童生徒の参加計画）
- 10 学級の事務**
 年間を見通した事務計画、経理に関することなど
- 11 家庭との連携**
 学級通信、家庭訪問、家庭との連絡の仕方など
- 12 評価項目**
 学級経営の評価項目

【学級経営案作成上の留意点】

- ◆学級経営案には、学級独自の部分と他学級と共通の部分とがあるので、記載内容については学級間で調整して作成することが必要です。そのため、他の学級担任とも開示し合い、教師相互の協力を得て、よりよい学級経営案としていくことが大切です。
- ◆学級経営案は、学校や学級の教育目標の具現化を図るものであり、学級における教育活動の指針となるものであって、学級全体についての総合的な見通しをもって作成することが大切です。また、学級担任自らが学級経営について振り返り、反省を図るものです。したがって、年度当初に形式的に作成して机にしまい込んでしまうことなく、児童生徒の変化を把握しながら修正を図り、活用していくことが大切です。これら作成・活用の手順を示すと次のようになります。

4月の年度当初に学級担任が決まり、学級経営の構想が具体化されていきます。そして、職員会議や学年会が開催される中で、経営方針を確認し、児童生徒に関する様々な情報を得た上で、学級経営の計画を作成します。その後、計画→実践→評価→修正・改善のサイクルを繰り返すことになります。

- | | |
|--|--|
| ① 学校・学年の経営方針
② 学級経営の構想
③ 学級の実態把握
④ 学級経営案の作成
⑤ 第1学期の学級経営の実践 | ⑥ 学級経営の評価・修正・改善策
⑦ 第2学期の学級経営の実践
⑧ 学級経営の評価・修正・改善策
⑨ 第3学期の学級経営の実践
⑩ 学級経営の評価・修正・改善策 |
|--|--|

あなたは、学級担任として、どのような“青写真”を描きますか？
 あなたの思い描く「目指す学級像」をイメージし、その実現に向けて考えられる方策を打ち出し、計画を立て、年間を通して取り組んでいきましょう！

こんなクラスに！

